



## プログラム



1. 開会
2. 主催者挨拶
3. 来賓ご紹介・ご挨拶
4. 「難病患者・家族の現状と課題」

熊本難病・疾病団体協議会 代表 陶山 えつ子

5. リレートーク&意見交換
  - ① 手島 明 (脊髄小脳変性症 当事者)
  - ② 原山 陽祐 (脳出血 片麻痺 当事者)
  - ③ 石橋 早苗 (リウマチ 当事者)
  - ④ 中山 正一郎 (脊髄小脳変性症 当事者)
  - ⑤ 松村 美保 (網膜芽細胞腫 当事者・家族)
  - ⑥ 吉田 敬 (1型糖尿病・人工透析 当事者)

7. 閉会

熊本難病・疾病団体協議会が目指していること

- ① 熊本県内の難病団体相互の親睦・交流を図ります
- ② 難病患者・家族の福祉・厚生並びに、社会的・経済的諸条件の向上を目指します。
- ③ 難病治療研究・医療制度の向上を目指します。